

1981.  
37号  
上越市康木町  
5丁目 7-38



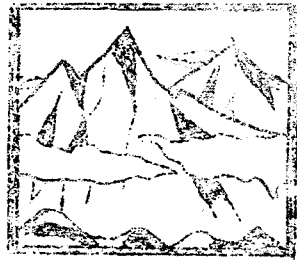
# 新 人 集 合

最近では新入社員が増えて二がれも生き生きとして来り  
 ました。新入社員は新しい環境、新しい生活をして  
 太陽の光が降り注ぐ。旧人エグザンツ...

市川晴男  
 (住所) 上越市 市之町 11  
 北心寮  
 (TEL) 43-6325  
 (勤務) 北越鉄工所  
 (TEL) 43-1860  
 A23.8.25 住 A型

宮沢静治 (28.6.14 住)  
 (住所) 上越市 寺町 1丁目 14-48  
 (TEL) 23-5410  
 (勤務) 直江津港湾事務所  
 (TEL) 43-4167 A型  
 市見好 (28.11.12 住)  
 (住所) 上越市 本町 6-1  
 誠信社 A-5  
 (TEL) 23-0281 U型  
 銭高組

須田 明  
 (住所) 頸城村 新崎 468-1  
 (TEL) 025530-5552  
 (勤務) 頸城村役場 庶務課  
 (TEL) 025530-2311  
 A33.6.2 住 A型



市村幸生  
 (住所) 上越市 寺町 2丁目 22-20  
 (TEL) 25-9219  
 (勤務) 上越南公共職業安定所  
 (TEL) 23-6121  
 A30.8.1 住 A型

# 山田ちゃんのニぶしの思い出

去る12月めでたく結婚された西由美子さん(旧姓小田)のメッセージです

まだ鬼ヶ島がは、2頂が穂高。昨年初今年と皆奮でコース、調理を練り、岩登りの練習を繰り返して競合する時も楽しかった。だから成し遂げた後の楽しさが大きかったのも、又伊保探り切がされた。

毎日の例会も、天竺山、地獄の鬼ヶ島、冬山直島の探り方などの勉強会も楽し、融がしく初春に怒られた事も、しばしばあった。会員は、先輩の方々(特に師匠的)が多く、多種多様な話が飛び出るので参加した面白く結構あった。

山行で鬼ヶ島がは、白馬、妙高着掃登山、黒姫 etc...  
そしてその会同に単独の米山。この米山にも思い出が  
多くあり、その中の1つにニぶしの会員4~5人で米山に  
登る前日に私が一人で登り、頂上のお堂の扉に手紙  
をいさぐであつたところ、他の見知らぬ人に読まれてしまった  
のです!! 名前をしっかりとあつたのです... 了... はずかと  
ニぶしの恥ですなあ。まだまだ他にも恥は続きます  
一番の恥は、奥穂の頂上で大声出して怒鳴った事...

「上越ニぶし山の会バツガイ!!」とさへんだのです  
蝶ヶ岳でもいられた。恥以上に快意。満尼...

そしてまた来た有るという

この穂高でも今日は名ばかりの1人で任命され、  
それに応じる事ができずただおんねに感謝の気持ちです。

★ 最後の夜に 花火が山の音が一瞬を経て奥深  
へ響き、顔を合せる事ができ本当に良かった。

翌日の山は、朝!! 最高!

登山行でも 自然、人、山を懐物にだけは 忘れてくれ  
ません。二つと三つと離れたいけれど

二つと三つと離れたいけれど

☆☆☆

☆☆☆とらねた" 西由美子さんは 滋賀県へと旅立って  
いったわけです。

新住所の紹介

① 520-24

滋賀県 野州郡 中津町 比三 75-7

TEL 0775-89-5016

追伸

山からの目標

白山に登ること。  
そして 来年の橋、穂高縦走  
に挑みたい!!

おなさん

会費は  
きちんと  
納めましょ

八橋さん

すつと別会 にも参加  
なす ちあつと  
さびしい

# 子ねの奮闘記

## その2 外で、ネイル練習バーとトレーニング

後には、約1ヶ月間のトレーニングを行ったのですが、何しろ言葉が通じないのも大変……!!

英語とネイル語の両方本音で、しかもこれと学びながら頑張ったのですが、なんとか意志を通じさせるようになるまで1週間以上もかかりました。

ネイルは、日本と違い、土曜日を除けば業日が長く、お昼も午一と國王が海外に食かける日、帰国の日も休日で、トレーニングも週平均で4日間に1回しか出来ませんでした。

しかし終りのころには、皆が何となく進んでいて僕もある程度満足でした。ただ終了時に、警察の方から新人の通信券を7枚、その中から4人くらいメンバーをえらんでくれと要請された時は、本当に困りました。僕らの気持ちとしては、全員ついて行ってやりたかったのです……!!

## 買出しとキャラバン出発

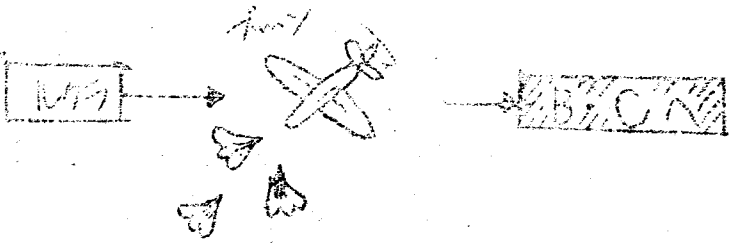
諸々の事業で買出しと荷組の作業が始まったのは本隊が到着した後でした。

僕はトレーニングの他に装備の担当だったので主にその買出しに……! ナブ、カマ、食器の類い…… 人数が多いためあって総額約40万円の大きな買物になりました。

全ての準備が整い(唯一ながたのは登山の正式許可のみ!!)キ一障がルクラに向けてカトマズ空港を飛び立ったのは3月1日でした。1日で隊員と隊荷の全てをルクラへ運ぶだけの輸送力がこの国には

鳥川ちめ何隊に先んじてルワに何から入ったと書いていたのですが気候等の問題で結局僕らの先陣が飛び立ったのは6日です。  
 その前日死んだのは5日の午後5:00すぎ、翌日の便に乗る機荷を先んじて機庫の小室に積み込んだりして非常にあわただしい降りました。

なんだ  
 なんだ...



ルワ から ゴーランド

3月6日 カマヌカ島を飛び去る僕らは、午前30分あたりで標高2000mのルワに到着しました。ここは實質的なターンの出発地。  
 300mあたりの飛行場を走り、3500m道の順化を伴ったあと、9日にここを出発し、2日行程で1階の斜面の登山基地となるルワゴールへ。  
 ルワでの先日の休日は、店々で日本隊の売物として日本食品を買ったこと、それからソートしたルワラビでつくった焼餅を食べたこと、そして週末にルワで順化を行って道が通み、木の葉の残る約500mのゴンドラに着いたのは3月18日でした。

ここで更にゴンドラ(1600m)に登山の高所順化や、雪斜面での前降ルワゴールのトレーニングを行って機荷の調整をす、いたのですが特に暑さで来た... ゴンドラと2日あたりも滞在することになってしまいました。結局、登山開始が2分遅れ、整備不良の大きな要因の1つになりました。  
 この頃までの整備は、登山の行き先が不明になっておぼろげな道を、天候不順で機荷を運ぶ飛行機がとばされたことが、この原因の一つですが、何しろ周囲の気温が20°C以下の続く毎日、

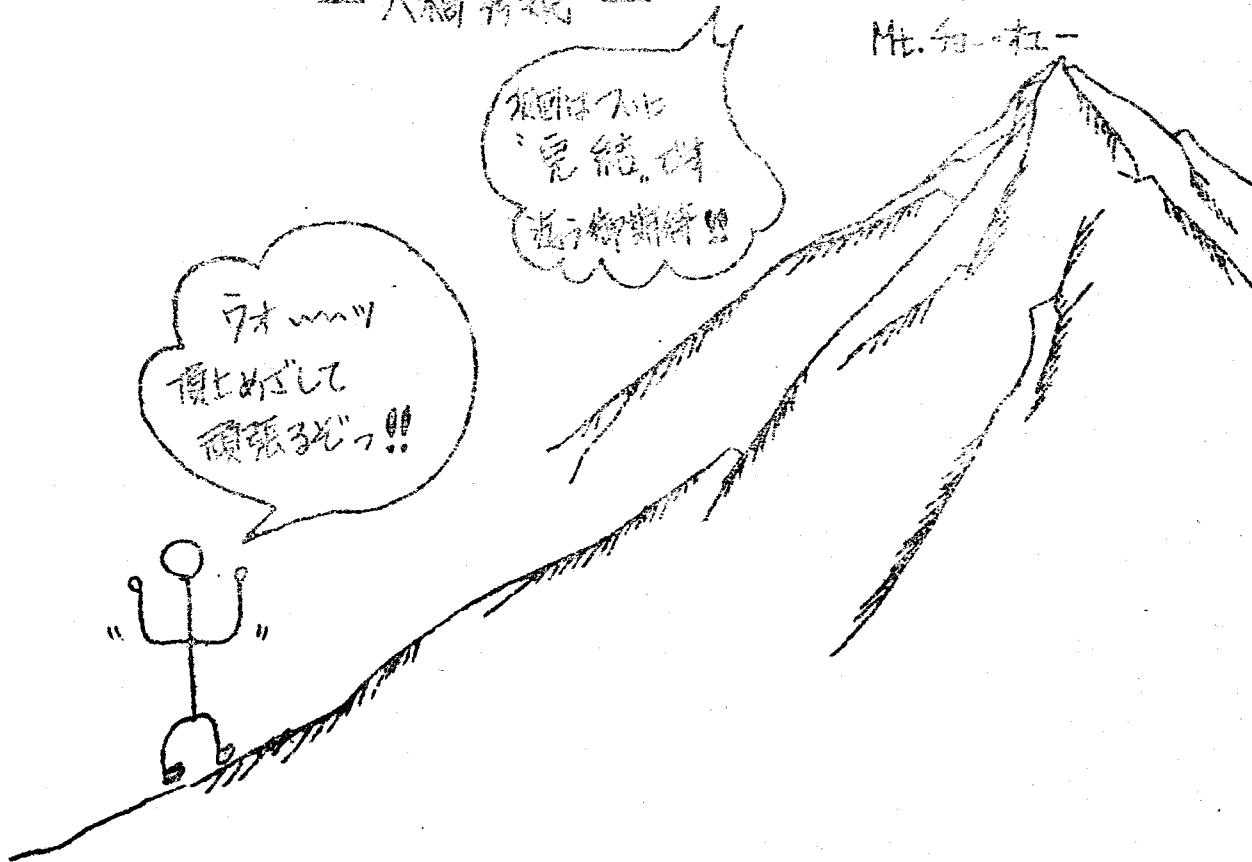
これと連絡も滞りなく、仕事がはかばかしく進んでいる中... !!  
隊員全体の皆にお世話、おかげで生まれはじめていました。

## ゴキウの B・C

隊新到着の見通しが立ち、ゴキウをスタートしたのは、4月10日になっていました。  
シカゴ先はカリカ(放牧小屋のお母の)は行く、その補給も準備が済んだ。  
パンキーの文庫と物で衣類を積んで、のんびりとスタートしました。

2日目には後でB・Cの時、未だ意の多分経緯をきき、そして3日目には  
おやくがドローン上の点のm地帯にB・Cを建設するができて、  
皆の顔にもおやくの音が戻ってきました!!

— 八橋義規 —





常念岳 ~ 蝶ヶ岳

S56.8.15-17

カハル 古木・青柳良子

なんと8月3日の山行。そのために出発の前々日からその支物どきどき。当日、朝早く夜勤を終え、飛ぶおりに初行列車に乗る。直江津駅で井浦さん、古木さんのお電かえを後付、井浦さんの車に乗ります。早く出発する (AM. 4:00) 車に乗ると7午時間あり。'何だ坂 こんだ坂!!' と底力を見せてくれた井浦さんの車のおりげで朝早く三叉に着く (→AM. 8:25頃) 三叉で井浦さん、古木さん、横にぶつかるまでした。そこで井浦さんの別れを7中常念岳を目指し出発する (→AM. 8:50)

秋は 1対量りか。山中は、北風アタのお盆休殿にもおかしらぶ。静粛として登山者も教えるばかりで、木の葉おれの音が快まてゐていた。私達2人は木の間に続く道を1歩々々高度を上げていく。なかなか'なんざ'を登り出したコーナー。息も絶えだえで登ると疲れを感じる頃、いつのまにか稜線に出いた。しばらく行き'ふっ'と足元から視線を上げると眼前に一変して北北北とした岩山が広がっていて急に高度を感じ、いし着足感に覆ってしまう。

『よーしッ (あんばるぞ) ま〜!!』と元氣な声の東向。登山道も岩山ばかりで、かたも前方は何も見えず。たどるたどる



足もとを見ながら進む。フレガスが切出して巻くヒムが一節が見えたり  
加え。その山の後ろはもう山があったりして... ガクッ時。  
急にどどと荷物が重くなったような気がする。幸い二人の会話もなく、  
黙々と歩みを続ける。こうして、11時のまじか前常急をすぎた。

おやく やつと小頂と小屋への分岐点に着く(→PH.2:35) 小林と  
工ねギンの補充に、ボクからきゅうりを食して びんをかじる...  
ホキッ! カムッ! おーいっ! 美味シヤ!!! ヽヽヽ

常念岳の山腹をトラスするが、小屋への道がつかないが、いつかいつか  
細い道はガスの所に続いてゆく。下下下おぼえのりどき(から聞こえる声  
頼りに進む。どにもいやにならぬ頃、おやく常念の小屋が見えてくる

PH.4:00 やつと さとこ トレイル 到着  
早々にネットをばり、夕食をすませ、ネットの中に入る。おやくを食べながら  
ここの木々には穂高にネットを交信する 何度も試みるが上手くいかず、どう  
しているのか私にはトラスと聞くなり、早々にネットを止める利権にならぬが最後  
朝までじーっと朝眠をしよう。

8月16日 AM 5:05 起床。

おやくは、3時頃から寝かしていたが、その山にめぐる(?)に近く黙々と  
寝入っていた。朝ネットから顔をみると天気が上々、朝日を受けて常念岳  
は雄々しく広がり、おやく呼吸をしている様だった。今もガンバレルゾー!

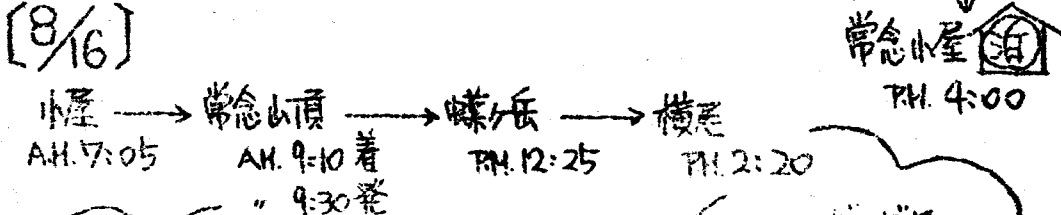
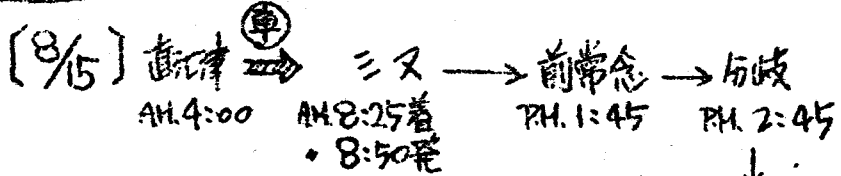
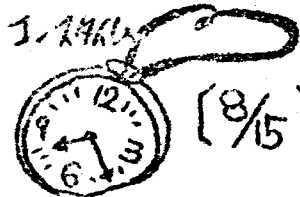
穂高にネット連絡がつかない様、川あすの蝶々までと出発(→AM.7:05)  
小頂への登りは急で、カク石を一歩々々かみしめるおりに登りPH.9:10に着く。  
上は思ったおやく様からだが、119ラマが最高に良かった。

穂・穂高おやくが手に取るおやくに広がり、もうもう感激、おやくふり返れば  
雲海がはてしなく広がり、おやくにはおやくと頸城山が頭を出している...  
最高——!!! おやくに良かった 一息して小頂をあとにする。おやく利  
下のおやく1時間余り... 今まで下へ来た道をふり返ると常念岳が象牙色の岩肌  
を見せ、おやくとせまて来た。改めて大きさを感じ、しほし見入っていました。

後継は、右サドは大パイプ、左サドは、ほろろなる雲海 ...  
 その中を蝶ヶ岳を囲み進む。 目前には蝶ヶ岳が見えなくなる。  
 さらに下へいくと 急に樹林の中に入る 突然下界にいるおぼろげな錯覚にとらわれる  
 ところから下へ下へせんよう いう所で小休、おぼろげな蝶ヶ岳山頂目指して出発  
 する (→ AM. 11:45)

サドと体が重い。 完全なる My pace で 蝶ヶ岳を登りつ  
 ぎに フル フルに 山頂到着 へっほー やっほー!!  
 ... 山頂はもう丸笠とガスの中を古木さんが指す ... が、が、が ...  
 とほとほと、おきりめの鬼いど山頂目指し登っていると、突然、お木档と突然、  
 "おーい" の声 思いもかけずおきりめ (穂高1000) の声だ。  
 おきりめと おーい、と道端の声を登っていた。 その一瞬にして疲れがふき  
 とび "元氣百倍" となる 何やら物にうたはしなりました。  
 木档に良かった、みんなも無事で、元氣で ... ところ最高に HAPPY 気分だ。  
 山頂で記念写真を撮り、早々に横尾の山頂目指して蝶ヶ岳を、あとにする  
 横尾 PH. 2:40 到着する。

— 青柳良子 —



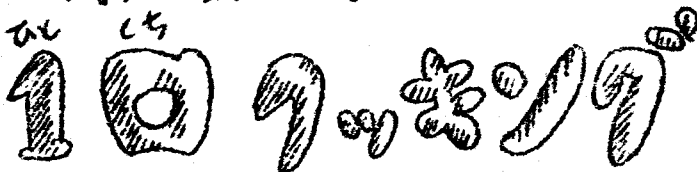
天候も上々!!  
 気分も HAPPY だ  
 楽しい山行だ、おめでとう

えがたをねえ  
 おELも今度  
 行くから

7/7/7 ヤザヤ  
 大キヤリン隊で  
 にぎやかに行こまいて...  
 おまんたは!!



ちょっと聞いてま!!



お正月 冬ごきの料理 色々...

まがの行きたろ - 汗流して 美味しい酒と美味しい料理を食べたい  
ものです

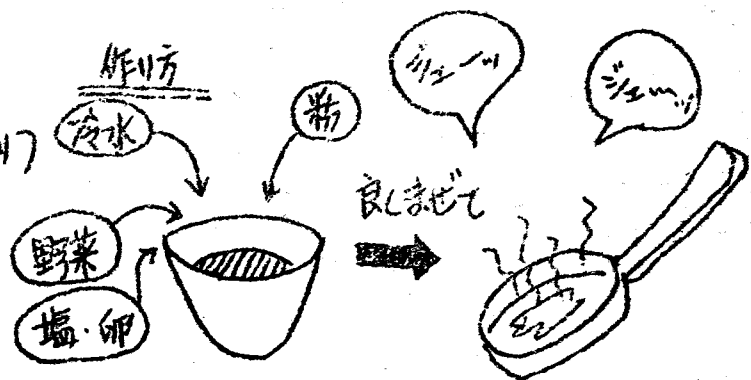
しかし!! 重たい材料はいやなものです

例えば こんなものはどうでしょう... 早く言えば

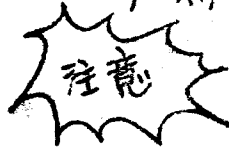
# “お好み焼き”

用意するもの

- 小麦粉
- 野菜 (おじん切り)
- 卵
- 水
- 塩
- 油



野菜は そのときの献立の余りもので十分間に合うし、ゆでた肉・竹の足などプラスすると またまた美味しいになりますヨ。



注意 ①②  
お好み焼きは、材料を混ぜる時は、必ず冷水を使いま  
しょう。(温湯を使うとネバネバしてしまいますので...)  
お中

おつぎのメニューは

“ レバニラ炒め ” です。

材料は・レバー → 適当な厚さに切ります

- ・油
- ・野菜(別にニラに限らず何でもよい) → せん切り
- ・しょうゆ
- ・こしょう(好みにお七味とうがらし)

上記のものをフライパンでジャムッヒ中火で15分程炒めれば  
11分 出来上がり

★ レバーは みそ または しょうが汁 につけておくとおいしいかと思ひます。



◎ 朝食に良く出現する餅ラーメン

これに市販のポッカレーをプラスするのはどうでしょうか?  
ボリューム + ビタミンC + 辛みで さわやか(?)な朝食になる  
んじゃないですか

フッフッフ 忘れちゃならない おちけ(酒と呼ぶ討)の番です  
日本酒党、洋酒党 あたし絶対<sup>討</sup>オレオン! と声は色々  
ですが 昔々、焼酎のお湯割りもなかなかおつなものです  
口あたりがカリッして、ぐぐぐ あたか あたかになるんです

○ 清掃登山 ~ 妙高山 (1981, 10, 18)

大島 清水、長天、岡田 (玲)、(貴)

「おーいおきろや、大島さんのオー声で目をさます  
 うん 頭が痛い、ほき臭がする……。昨晚わたすげ  
 の大村氏と夜中の2時半ごろまでのんびりしゃべっていた  
 太田のようだ。  
 ホワットが1本壁になつて居る!? 太田げた、ほんとど  
 私1人でのおんじつらしい。ワソー。話かほずみ山の  
 話ほちろん 恋愛談義からローマ帝国滅亡ほちほ  
 XXXの話にまでおんなのたから、手あ仕方がいかな  
 ともわかぬ 黒の光を吸血鬼のゴキオチおそれながら  
 ぐんぐん変度をし、いざ出発。  
 予題別1時間お前の8:30. だほまず「慈滝の方へ  
 下手な中、川原へ降りおきし。あめのおるお  
 中城の空岳だわ、我飯だわ、いやらしくヤブの中  
 へおさとおてある。バツカいやなところか。どうせなら  
 目をかいておまじめておいておい。怒りながら  
 おろう、おつたつ間に女にたてて「怒りおこつたかどう  
 寺おさんお調子で結局4人でお袋かついで下山したおです  
 (貴子お途中でお帰る)

感想お1: 巻お空岳防上条例にわたいして新聞おにせ  
 れおるおこれし、おちおておおんなおかとお思う

感想お2: おかくお捨てお空岳、再性おできおれおものか?  
 山本産業おいおんなお自らおおものおだろお思う。

お知らせ



12.6 ... 金谷山冬山訓練

AM. 9:00 駐車場前集合  
下センの川下、下センの川上他  
正月合宿参加の方は必ず出席するように！

12.13 ... 戸院山冬山訓練

尾山山行をのぼり、お祝い全員出席して  
お祝い酒を飲みましょう。  
正月合宿参加予定の方は必ず  
出席するように。

正月合宿

ハケ岳

(CL) 柳本

(SL) 大島

★ 会としての冬山訓練の他は、各自で研鑽訓練。  
下センの川下り方など、毎日勉強していきましょう。

★ 正月合宿の時の行動食は、各自で用意する方に。  
かさばらず、栄養がとり、手軽でおいしく食べられる  
もの、いろいろ研究してみましょう。(食糧係り)

(例)

- ・ 折り紙で包んだパンとカロリー揚げ餅の
- ・ 1日折ミカドレーズバター 2粒

(注) 凍結を避けるための水分が、多いものは避けよう。

# 鹿島槍から

9.13  
'15

## 唐松岳へ

メンバー 杉本敏夫 青柳良子(長岡芳山)

妙岳方面へ行く予定だったが、変更して後立山鐵道とした。  
このコースは、昨年9月に行こうと思っただけだったが、雨のため中止した。今回は、そのリターンマッチ。

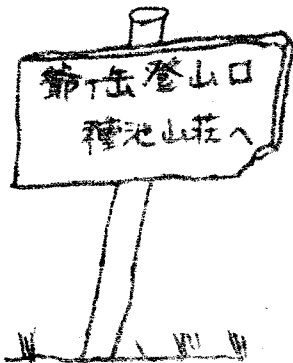
9.13.

高田	7:23	種池山荘	15:30
大町	10:43 - 10:45	節ヶ岳(S)	16:07 - 16:15
扇沢B.T.	11:15 - 11:25	冷池小屋	17:10 - 17:20
扇沢出合	11:30 - 11:55	T.S.	17:30

夜来の雨も止み、青空が広がっていた。列車を乗り継ぎ、信濃大町へ。そしてバスで扇沢バスターミナルへ。連休初日のため、天候が良いせいか、観光客でB.T.は混雑していた。そのため、扇沢出合の橋を渡ったところで昼食をとる。

樹林帯の中を尾根道とクランクと登り、高度をかせぐ。しかし、いつまでたっても扇沢B.T.の車の音は聞こえるし、下を思えば、車の動きもわかる。

扇ヶ岳南峰の稜線がみえるとすぐ左に曲がり、大きくトラバースしはじめる。1974年の5月連休会宿の際は、確が直登したと思う。



あれからもう7年もたつ。トラバースがいい加減いやになつた境  
 道は左折し、必がて樽池山荘の三角屋根の前に出る。この頃には  
 もう天候が悪くなりはじめ、本来ならは見えぬであろう立山連峰  
 は全く見えぬ。

爺ヶ岳への登りは、ゆるやかな、しかしうんざりするほど長い  
 登りだ。南峰によつてくつくと、展望はきかず、わずかに東尾根  
 上部が見えるだけだ。寒さもましてくる。早きに出発。主峰、北  
 峰は曇り、冷地をぬかす。

冷地山荘で水とビールを購入し、ナップに入れておくと、見お  
 ほしのあまの瀬に出会う。長岡登山の田口氏だ。5人とか。

幕営地までの最後の登りに河を渡り、長岡登山のテントの近く  
 に設営する。

夕食後、遊びに行く。風はいつこうにやまない。

## 9.14.

冷地T.S.	6:23	キレット小屋	9:30 - 10:10
布引岳	7:07	立尾根T.C.V.	12:40 - 12:55
兼敷橋S	7:55	主尾根	13:33 - 14:00
H	8:25	立尾山荘	14:40
キレット	9:07	設営地了	14:00

5時起床。寒い朝だ。撤収して出発する。長岡登山と行動を交  
 にする。

歩きはじめると、すぐ白いものが千う千うし出す。みぞれだ。  
 今日はもう、はじめから全く視界はきかない。布引岳をすぎ南峰  
 へ向うころには、雪が吹ける。9月の山で雪とは！

南峰は楽通りし、北峰へ。いよいよはははしくなる雪に両翼をつ  
 ける。吹きつけられた雪は、もう岩角にエロノソップをつくり、  
 岩かけでは、白く積っている。

北峰頂上へは登らず、キレットへ急降下。ぬれた岩はだに慎重  
 に足を運ぶ。このキレットも雪がなければ、どうということはない。  
 数年前の5月連休合宿のことを思い出す。

キレット小屋で仰ぐり腹ごしらえし、大キジを打つ。

キレット小屋を出て、しばらく長岡登山と一諾だ。天候、ぬか



出て先へ行く。いくつかの鏡場をこえ、大きなピークを越える。まゆむく雪は込んだが、あいかわらず風は強い。五竜岳への最後の登りと前に、再び腹こしらえする。

この登りは、しんどかった。何も思わない五竜岳頂上で長岡岳山荘へ行くが、こがれゆいで先へ下る。

急坂を下り、長いトウパス

を終ると

五竜山荘

だ。数張

クのテント

がすでに張

られていた、

風のおたら

ない所をさ

がして設営

する。張

り終った

頃、長岡

岳山荘や

ってきて

山荘をし

はらく

休み、

唐松ま

で行

くと

いっ

て



出登していった。着くのは何時頃か？

夜、風が止む。東の空に大きな中秋の明月登る。月照りが明るく照らし出される。

ぐんぐんと気温が下がり、凍りつくような夜だった。

## 9.15

五竜T.S.	7:30
最高コル	8:00
唐松山荘	7:30 - 9:45
唐松岳	10:00 - 10:05
唐松山荘	10:15 - 10:30
八方池	11:30 - 12:00
リフト東場	12:40 - 13:10
白馬駅	14:00 - 14:37
高田	17:41

朝、御幸老と見に、たくさんの人がおていったようだ。

よほど寒かったのだろう。道はどこにも50m位もある霧村で

いっはいだ。足を入ぬると、バウバウと崩れ、そして朝陽にキラキラと輝いている。美しい。

天候も、昨日とはう、ちが違って二天候。青空が広が、立山連峰が一望できる。はじめに剣岳。その山が唐松にむかうに従い、立山、そして薬師岳と槍ヶ岳を望せ、やがて黒部五郎岳から、ついには槍ヶ岳までが望めてきた。北へ行くに従って残雪が眼につく。

唐松山荘より釜の井首への急登はひとあせ流す。岩稜を越えて山荘へ出る。下ツクを歩いて唐松頂上を往復する。白鳥越からの天狗の大下りが、真直に手前へ伸びてきている。不帰岳がけぬしい。山荘では、炭業定水、雪がここの草薺をしていた。もうすぐ冬なのだろう。

下山。八方尾根は、冬の道とはだいぶちがう。丸山を巻き、気がつくとな「下の樺」だった。「上の樺」は、いつのまにか通りすぎたらしい。五竜の影から唐松山の双耳峰が、く、きりと見えていた。

八方池で又休止。もうここはハイカーの世界だ。老若男せ、ハイヒールにスカートまでがいる。それらにまじって下る。

八方山荘でリフト工事としていた。何もこんな町までおぼろげくても良いものを！ ひとりで自然破壊だ。右登り道を下る。

リフト、ケーブルを乗りつき、細野へ。うららかな陽射しの中、2人で登切りのケーブル内は暖かだった。白鳥駅から列車に乗り、高田へもどった。

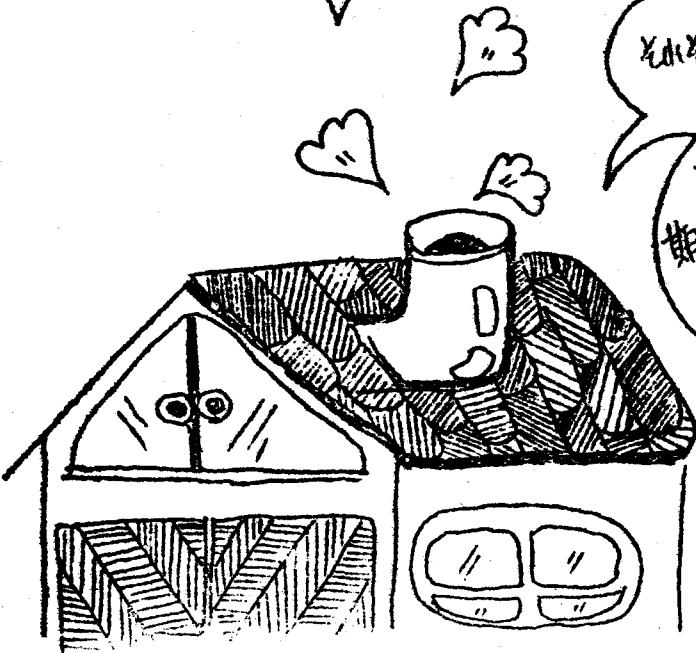
たのしい山行だった。



今回は原稿がなかなか集まらなくて  
 ほんの少しも利ませぬわー...の状態で落ち  
 いました...が長岡の青柳良子ちゃんの激励  
 原稿も届き、なんとか完成にこぎつけました!!  
 この紙面をかりて御礼の言葉を述べます  
 ビビもありがとう 良子ちゃん 助かりましたヨ  
 ＊つぶしのおなさん 声は犬に言っ  
 依頼された原稿は...  
 トビリ笑って編集部へビビぞ!!

U. IURA  
 O. REIKO  
 O. TAKAKO

いよいよ冬ムスブのスタート!!  
 なんだか思ひ思ひの計画を立てて獲  
 とります。  
 楽しいお楽しみになるお楽しみ報告を  
 期待に胸を膨らませて(?)お楽しみします。  
 悲しいニュースが載るお楽しみはない  
 おく水じ水も注意して  
 行こう、さー!!



口毛 \* 予定表

S56. 12月カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	
⑥	7	8	9	10	11	12	
⑬	14	15	16	17	18	19	
⑳	21	22	23	24	25	26	
㉗	28	29	30	31			

---

---

---

---

---

---

---

---